

2024 年 5 月 16 日 株式会社 WizWe

習慣化プラットフォーム Smart Habit を開発・運営する WizWe 経済産業省「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業」において「習慣化プラットフォーム Smart Habit による健康行動の継続支援」が採択-"自然と健康になれる社会"を実現する PHR -

習慣化プラットフォーム Smart Habit を開発・運営する株式会社 WizWe(ウィズウィー、本社:東京都港区、代表取締役 CEO:森谷 幸平、以下「WizWe」)は、事業者・生活者ともに開かれた環境で PHR が繋がり、より豊かなサービス・生活・体験が広がる未来につなげるべく、PHR サービス利用者の拡大とユースケースの創出を目指して経済産業省が実施する「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業(情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業)」の実証事業者として採択されました。WizWe は、本実証を通して、提供する PHR サービスならびにマーケットの成長に寄与し、日本のヘルスケアサービスに貢献してまいります。



■「習慣化プラットフォーム Smart Habit による健康行動の継続支援」の概要

この度、WizWe が採択された「習慣化プラットフォーム Smart Habit による健康行動の継続支援」は、Smart Habit の習慣化フレームワークと習慣化サポーターによる双方向からの支援を提供することで、健康行動の継続に貢献する事業です。生活者の健康意識を高め、健康長寿社会の実現を目指します。

事業内容:習慣化プラットフォーム「Smart Habit」は、習慣化サポーターの伴走と自動化されたプログラムを組み合わせることで、三日坊主を防止し、行動変容、行動継続を実現するサービスです。PHR 事業者・サービス事業者のプロジェクトで、健康増進や日々の行動継続を必要とする領域に、「Smart Habit」のサポートを提供します。各種 PHR サービスを習慣化サポーターの OEM 伴走によって繋ぎ、社会実装していきます。

■「令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業(情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業)」について

<背景・目的>

近年、民間事業者によって、健康診断結果をはじめとする、体重、血圧、血糖値等の情報やウェアラブルデバイスやセンサー機器等で取得される食事、運動、睡眠等の健康医療情報、いわゆる PHR (Personal Health Record) を用いた多種多様なサービスが提供されています。日本が少子高齢化・人口減少の課題に直面する中で PHR を活用した予防・健康づくりの重要性は高く、健康寿命の延伸や未病対策の観点でも、新たな産業創出や既存の商品・サービスの質の向上が期待されています。

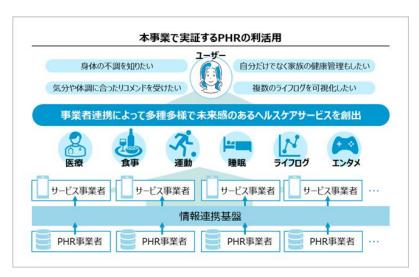
政府全体の動きとしても、内閣総理大臣をトップとする医療 DX 推進本部が 2022 年 10 月に設置され、PHR の利活用を含む医療 DX 推進に向けた議論が開始され、関係省庁の連携の下で医療 DX 実現に向けた施策が 着実に実践されているほか、2023 年 7 月には業種横断的な事業者団体である PHR サービス事業協会が設立され、政府のみならず民間でも PHR 利活用の機運が高まっています。

こうした中で、経済産業省として更なる PHR の社会実装加速を図る事業、令和 5 年度補正 PHR 社会実装加速化事業(情報連携基盤を介した PHR ユースケースの創出に向けた課題・論点整理等調査実証事業) を推進し、本事業における実証を通じて得られた成果を 2025 年大阪・関西万博(以下、万博)の場で国民向けの体験として提供し、PHR に対する国民の関心を喚起させるとともに、実際の PHR サービス・商品の社会実装に向けた課題や論点の整理を行います。

<事業概要とスケジュール>

本実証事業、並びに 2025 年 4 月から開催される「いのち輝く未来社会」をテーマにした万博を通じて、事業者・国民がともに開かれた環境で多様な PHR とサービスが繋がり、新たな商品やサービスを生み出す事業者、それを安心して利用する国民の、より豊かな生活・体験が広がる未来への礎を築き、PHR による"自然と健康になれる社会"を実現してまいります。

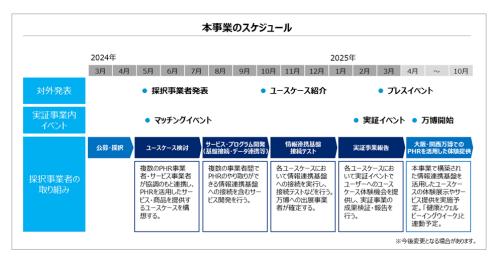
本事業期間には、運動、睡眠、食事等の各テーマにおいて、PHR 事業者及びサービス事業者の協調のもと、 情報連携基盤を介した PHR を活用したユースケースを提供する仕組みを実証的に実現します。



事業概念図

今後、ユースケースの具体化および情報連携基盤との接続を進め、2025 年 2 月には、ユースケースを体験・ 評価する実証イベントを開催する予定です。また 2025 年 4 月以降には、創出されたユースケースの国民の体 験機会を万博で設けることで PHR サービス利用者の拡大を目指します。

本事業の詳細は公募サイト < URL: https://phr-expo-data-utilization.meti.go.jp/>をご覧ください。



本事業のスケジュール

【会社概要】

会	社	名	株式会社 WizWe
代	表者	名	代表取締役 CEO 森谷 幸平
所	在	地	東京都港区虎ノ門二丁目2番1号 住友不動産虎ノ門タワー5階
設		立	2018年5月
資	本	金	1,118,450,200 円(資本準備金含む)※2023 年 1 月 31 日現在
事	業内	容	1. Smart Habit 事業
			2. 語学及びその他法人研修事業
			3.サブスクリプションの離脱防止および LTV 最大化事業
会社ホームページ			https://wizwe.co.jp/

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社 WizWe 広報担当:田中·五十嵐

E-mail: pr@wizwe.co.jp

TEL: 03-6426-5110 (受付時間:平日 10 時~18 時) WEB: https://wizwe.co.jp/